びるめん ココース あいち vol.311

2015/3



Building Maintenance News AICHI 幸行·編集

ー般社団法人愛知ビルメンテナンス協会 広報委員会 E-mail aichibm@lilac.ocn.ne.jp/ URL http://www.aichi-bma.jp 〒460-0008 名古屋市中区栄2-1-10 伏見フジビル8階 TEL 052-265-7536 / FAX 052-265-7537



「第32回全国都市緑化あいちフェア (花と緑の夢あいち2015)を開催します!」

愛知県建設部全国都市緑化フェア推進室

野々山 宜尚

愛知万博(愛・地球博)開催から10周年にあたる本年、9月12日(土)から11月8日(日)までの58日間、その開催跡地である長久手市の愛・地球博記念公園をメイン会場に、花と緑あふれるイベント「第32回全国都市緑化あいちフェア」(愛称:花と緑の夢あいち2015)を開催いたします。合わせて、愛知県内各地の公園や花の名所など54カ所をサテラ仆会場とし、全県で展開してまいります。

全国都市緑化フェアは、国土交通省が提唱 し、全国の地方自治体が持ち回りで年に1回開 く花と緑の祭典です。今回は愛知県及び公益 財団法人都市緑化機構が主催者となり、経済 団体や緑化園芸団体など96の団体による「第 32回全国都市緑化あいちフェア実行委員会」 が運営主体となります。(サテラ仆会場につい ては各会場が運営主体)

テーマは、「緑のある暮らしの明日を愛知から【花を愛し、 緑のチカラを知る 全国都市緑化 愛・知 フェア】」で、 「既存ストックの魅力を活用するフェア」、「みどりのチカラを

体感するフェア」、「協働をエンジンとするフェア」、「愛知県ならではのフェア」を基本方針として、愛知万博からの10年を踏まえ、花や緑のある暮らしの素晴らしさ



▲あいちフェア公式ロゴマーク

が実感・体感、体得できるフェアとしてまいります。

また、花と緑のまちづくりに欠かせない県民協働を積極 的に推進し、フェアが一過性に終わることなく、花と緑のまち づくりとして持続継続することを目指しています。

メイン会場のメイン花壇には奥三河の棚田をモチーフした 「花の棚田」を設置するほか、愛知万博で展示された巨大

なバイオラング(長さ約150m、高さ約15m)に 端を発した環境技術の緑化壁などが展示され ます。

入場料は無料(一部有料イベント等も予定)で、開場時間は9時~17時を予定しています。 目標来場者数は100万人以上(サテライト会場も含む)を目指しています。たくさんのお客様のご来場をお待ちしております。



▲会場イメージ図

■平成26年度 労働安全衛生大会

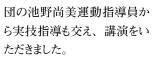
平成 27 年 2 月 12 日 (木) 午後、平成 25 年度労働安全 衛生大会が、愛知労働局の後援により名古屋国際会議場に おいて開催されました。

当日は、73 社から 108 名の方が参加されました。

冒頭、加藤会長の開会挨拶、来 賓にお招きした愛知労働局労働基準 部安全課の大橋勝義安全専門官の 挨拶があり、その後、労働安全衛生 に関する「ポスター・デザイン」、「ヒヤリ・ ハット事例」、「標語」の優秀作品の 表彰が行われました。

引き続き、愛知労働局安全課 安全 専門官の大橋勝義様から「最近の労 働行政について | の演題で、安全の 概念、リスク低減の考え方や、転倒予 防等多面的にお話をいただきました。

その後、休憩をはさみ、「いつまでも 元気でいるために」の演題で、公益 財団法人愛知県健康づくり振興事業 ▲愛知労働局 大橋勝義安全専門官



いずれの講義も大会にふ さわしい内容で、参加された

皆さんにとって参考になる貴重なお話であったと思います。

最後に労働安全衛生委員長の堀口理事から閉会の言葉が あり、大会を無事終了しました。今後とも、労働災害の減少に 向け会員各位のご努力をお願いいたします。



▲「ポスター・デザインの部」受賞者



▲「ヒヤリ・ハットの部」受賞者



▲「標語の部」受賞者



▲加藤憲司協会会長









▲堀口弘労働安全衛生委員長

第29回愛知県建築物 環境衛生管理研究集会

平成27年2月5日(木)、名古屋市教育センターにおいて、関係 団体、行政を初め約900名の参加(当協会からは、会員各社から 160名が参加)を得て、第29回愛知県建建築物環境衛生管理 研究集会が開催されました。

研究集会は、今回の実行委員長である(公社)全国建築物飲 料水管理協会中部支部の横井衞支部長及び豊田市役所加藤 勝子感染症予防課長から挨拶に続き、午前中に8名の方の発 表がありました。

昼食休憩をはさみ、午後からは、特別講演として「ビル等の節 電・省エネ対策~室内環境との調和を目指して~」の演題で(一 財)省エネセンター特任講師の三角治洋氏の講演がありました。 現在、全国協会がエコチューニングモデル事業を展開しています が、今回の講演を拝聴し、省エネ対応も限りなくシビアなレベルに きていることを感じました。

その後、午後の研究発表を10名の方が行いました。この内当 協会からは、座長として日本空調システム(株)の吉岡章氏が、発 表者として昭和建物管理(株)の野村貴史氏が「省エネチューニ ングと快適環境の維持について |、(株)セイコーの高橋和雅氏が 「作業品質インスペクションを活用し、顧客満足向上へつなげた 成功事例について」、赤門ウイレックス(株)の山本太氏が「建築 物の粉塵による健康被害について | それぞれ発表しました。



発表者の皆さんは短時間に要領よく説明され、又、堂々たる受 け答えを見ていると、業務に対する自信、自負を感じ、それぞれの 会社において欠くべからざる人材であることを強く思いました。

最後に、次回第30回研究集会の実行委員長となる愛知県飲 料水水質管理協会の山田光彦会長から閉会の言葉があり、無 事終了しました。

継続は力といいますが、30回にもわたって開催されてきたこの 集会の意義は大きく、今後も末長く続くことを願っています。









■ビルクリーニング研修(豊橋会場)

平成27年1月28日(水)に豊橋市アイプラザ豊橋においてビル クリーニング研修会が開催されました。(16名の受講者)

研修は、「ビルメンテナンス業における情報管理」(講師:(一社) 中部産業連盟主任研究員 西川 正氏)及び「ビルメンテナンス 資器材について | (講師:(株)リブライト 事業推進室 林 紀宏氏) の2つのテーマで行いました。

この研修は、より多くの方に参加いただくため、名古屋地区・三 河地区で同じ研修テーマで開催しておりますが、今後とも、皆様 から要望をいただき、更に多くの方に参加いただけるようテーマの 選定に工夫を重ね、内容の充実に努めてまいりたいと思っており ます。



▲(一社)中部産業連盟主任研究員 西川 正氏



▲㈱リブライト 林 紀宏氏

■清掃作業従事者研修指導者(再)講習

平成27年2月19日(木)名古屋駅前のウィンク愛知において、 清掃作業従事者研修指導者(再)講習会が受講者71名(会員 31社55名、非会員13社 16名)の参加により開催されました。

研修は、午前中に「建築物衛生法(大島渡講師(元県職 員)) | 及び「安全と衛生(勝野英雄講師(セイコー(株))) |につ いて、昼食をはさみ午後からは「教育技法(吉田一仁講師(中日コ プロ(株))) |、「作業管理(坂口菊生講師(タイガー総業 (株)))」及び「顧客管理(森通講師(大成(株)))」について講 義があり、最後に最新の情報提供として、大一産業(株)の姫路 支店長杉本和己講師から「環境衛生を切り口としたBM業界の 新規分野開拓提案~難清掃箇所の清掃事例~ | について講 演をいただきました。

長時間の講義、参加者のみなさん。お疲れさまでした。



▲大一産業㈱ 杉本和己姫路支店長

■普通救命講習Ⅱ

平成27年1月22日(木)及び2月26日(木)の両日、名古屋市応 急手当研修センター(昭和消防署4階)において、(一社)愛知県 警備業協会ビルメン支部主催の普通救命講習会が開催されま した。

この講習会では、①心肺蘇生の方法 ②AEDの使い方を中心 にセンターの指導員3名により午後の4時間(13時~17時)ダミー を使って全員が実際に体験する訓練が行われました。参加型の 講習ということもあり、受講された皆さんは終始真剣に取り組んで いました。

最後の効果判定(実技、筆記)でも、満点獲得の受講生も多 数おり、全員(1月22日16名、2月26日17名計33名)に修了証が 交付されました。

こうした訓練は何度も行うことによって身につくものであり、いざ といった時慌てることなく対応できるものですので、今後とも機会 を捉えて受講されますことをお勧めいたします。

平成20年度から毎年度2回づつ開催していますが、今後とも

開催する予定ですので、 まだ受講されたことのない 方は勿論、もう一度受講 しようと思われる方も是非 参加されますようご案内 申し上げます。



■理事会・各種委員会等

◆第8回理事会

開催日時 平成27年2月16日(月)15時00分~

開催場所 協会事務局会議室

出 席 者 加藤会長始め12名の出席を得て、加藤会長が議 長となり審議を行った。

主な審議事項 役員選考委員会規定の改正について

研修旅行について

平成27年度事業計画・予算案について

協会広報パンフレットについて 委員会報告 / 全協報告 /

中部北陸地区本部報告 / 事務局報告

◆第9回広報委員会

開催日時 平成27年2月24日(火)10時~

開催場所 協会事務局会議室

びるめんニュース3月号の構成及び会員募集案内 パンフレット等について協議した。

◆第1回役員選考委員会

開催日時 平成27年2月4日(水)13時30分~

開催場所 協会事務局会議室

委員長を決定し、次期役員の選考について協議した.

◆第1回替助会会議

開催日時 平成27年2月25日(水)16時~

開催場所 協会事務局会議室

次期会長の選出等協議した。

■会員の動き 3月1日現在会員数 普通会員 119社 賛助会員 22社

普诵会昌

年月	会員名	異動(変更)事項	異動内容	
27.1	朝日メインテナンス工業(株)	登録者	新 バリュー推進部 部長 井口敬司 旧 常務取締役 古川忠正	

全国協会からのお知らせ

~ビルメンヒューマンフェア '15 in北海道~

1. 開催概要

- ① テ ー マ 北の大地北海道からビルの快適空間の向上を目指して ~創意と情熱、未来へ新たな一歩!~
- ② 開催日時 2015年9月15日(火)・16日(水)
- ③会 場札幌コンベンションセンター(札幌市白石区東札幌1丁目1-1)
- ④入場料無料
- ⑤ 主 催 (公社)全国ビルメンテナンス協会

(一社)建築物管理訓練センター

⑥ 主 管 (一社)北海道ビルメンテナンス協会

2. 開催行事

- ・第5回アジアビルメンテナンス大会本会議
- ・ベストインスペクター賞発表会
- ・ビルクリーニング技能競技会
- ・障害者支援実演会
- ・ガラスクリーニング技能競技会

その他、記念講演 / 基調講演 / 第1~6セミナー / ビルメンブックマート / ビルメン総合資機材展 / 北海道物産・飲食コーナー等 予定しております。

詳細は、「ビルメンヒューマンフェア'15 in北海道」特設サイトにて、ご確認下さい。 http://www.j-bma.or.jp/fair/

平成27年4月の予定

卯月

●21日(火)第14回ビルクリ競技会愛知地区予選会

賛助会コーナー



分解洗浄剤 IK-1

*(状況に合わせて)原液~4倍希釈にてお使いください

【IK-1 の特徴】

- ・天然の成分が汚れと悪臭の分解をする洗浄剤です。
- ・洗浄しても素材を痛めない。
- ・この分解洗浄剤は安全で安心してお使いいただける国際 安全規格(SDS)でも食品と同等の安全性が標された商 品です。

4L/缶×4缶入り/箱

定価(税別) 6,300円/缶×4缶入

発売元 株式会社 池野秀三郎商店

〒450-0003 名古屋市中村区名駅南三丁目11番13号 TEL (052) 541-7777 (代) / FAX (052) 541-7789

事務局だより

漸く、寒さも峠を超し、そこかしこに春の 息吹を感ずる季節となりました。

ただ、会員の皆様方は、この時期、新年度の業務に向けて、それどころではない 状況かと存じます。どうか、努力が形になるよう心からお祈りいたします。

さて、ビルメン協会では、2月理事会に おいて来年度、夏期研修旅行を再開する ことを決定いたしました。(平成27年6月 2日(火)・3日(水)実施予定)

厳しい財務状況の中ではありますが、 会員の皆様の交流・親睦を深めるために は必要であると判断されたものです。

2年ぶりになりますが、折角の機会です ので多数の皆様方のご参加をお待ちいた しております。

詳細については、別途送付の案内にて ご確認ください。